

初夏のすがすがしい季節となり、草木の緑も色濃くなってまいりました。5月は全国で大きな地震や火山活動が相次ぎましたが、青森県内では大きな被害も無く、好天に恵まれたこともあって、農作物の生育も順調に推移しているようです。今月のふるさと産品給食の日では、ふるさとの自然の恵みに感謝する心を持って、おいしくいただきます。

青森県栄養教諭・学校栄養職員研修会並びに総会

5月1日(金)青森県社会教育センターで開催されました。

午前は開会の後、青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課 嶋谷嘉英 課長による「青森県民の健康課題に対する対策と取組について」の講演が行われました。青森県の健康に関する様々なデータを基に、青森県の健康課題である生活習慣を改善するための取り組みが説明され、自治体や企業等の健康づくりに関する気運が高まっている中、実際に県民一人ひとりの生活習慣の改善につながるような取組み、環境整備を進めていくことが重要であるということでした。



午後は、外ヶ浜町学校給食センター 浅利 由美子 栄養教諭、鱒ヶ沢町立学校給食センター 長内 直子 主任栄養士、八戸市立学校西地区給食センター 中村 孝江 栄養教諭による研究発表の後、生活習慣病予防研究会が「食育研究」、「調査研究」、「個別指導」の3つの部会に分かれて行われました。続いて、県教育庁スポーツ健康課 川井 陽子 指導主事と県学校給食会 坪田 博幸 課長による平成27年度の学校給食関連事業等についての説明がありました。終わりに学校栄養士協議会定期総会が行われました。

学校給食センター連絡協議会定例総会及び研究協議会

5月8日(金)青森県社会教育センターで開催されました。

午前は開会の後、人事異動等により新たに就任された給食センター所長が紹介され、その後総会が行われ、審議に入りました。議案は、平成26年度事業報告・監査報告・決算報告と、平成27年度事業計画案及び収支予算案について、更に、今年度は役員改選期のため、役員改選についての6議案で、全て承認されました。

役員改選では、会長に青森市小学校給食センター 玉熊 一美 所長が、副会長には弘前市西部学校給食センター 山内 幸文 所長と中部上北学校給食センター 米内山 弘一 所長が選任されました。

午後は県教育庁スポーツ健康課 川井 陽子 指導主事と県学校給食会 坪田 博幸 課長による平成27年度の学校給食関連事業等についての説明があり、続いて、青森県農林水産部総合販売戦略課による「うま味で減塩！青森県の健康『だし活』！！」の講演が行われました。昨年度から始まった「だし活」事業について、これまでの取り組みや今後の事業内容等について説明がありました。参加者は、学校給食でも減塩がより一層求められていることから熱心に説明を聞いておりました。

物資細菌検査結果について

◆5月に在庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の10品です。

白身魚フライ 50g	さば黒酢あんかけ	にしん照り煮 40g	スクランブルエッグ
ブロックミニフロレットカット	冷凍おろし大根	冷凍おろししょうが	ふれあい餃子(焼目付)
かぼちゃチーズフライ60g	ブルーベリーゼリー		